

白井市地域防災計画修正案への意見

	委員	該当ページ	意見	事務局回答
1	関東農政局千葉県拠点	総-14	ウ気象の各データを最新に。	修正します。 大雨特別警報の基準である50年に一度の大雨の3時間降雨量や48時間降雨量の値が更新されていますので修正します。 なお、観測史上最大の降水量については、変更はありません。
2	関東農政局千葉県拠点	震-3-59 (震-3-61)	第14節 食料・生活必需品対策1の中で、政府所有米穀の供給計画を追記。別紙参照。	政府所有米穀の調達については、炊き出しの項目の中で記載していたため、新たに項目を設けて改めて記載します。
3	関東農政局千葉県拠点	風-1-2	洪水浸水想定区域の想定条件の表中、高崎川流域の24時間雨量668.7mmを他の表記と合わせ、668mmとする。	浸水被害のシミュレーションを行うでの想定しうる最大規模の降雨条件を示した公表数値であることから、このままとします。
4	関東農政局千葉県拠点	資料-21	気象警報・注意報の発表基準、特別警戒の発表基準のデータを最新に。 特別警戒の発表基準の表中、「大雨」の基準が変更になっている。 また、「暴風雪」の文章で「台風や」は「台風と」が正しい。	修正します。 気象庁（銚子地方気象台）が発表した最新の気象警報・注意報の発表基準とします。 特別警戒の発表基準についても「大雨」の基準と語句を修正します。
5	陸上自衛隊第1空挺団	風-3-1の前	大型台風接近時のタイムラインについて（追記依頼） 2h前：白井市 →自衛隊に対し、発災の恐れがある旨の伝達及び救援ニーズの共有 ：関係機関 →災害への対処・救援ニーズ等に対する準備の推進 理由：発災前から自衛隊と連携することにより、迅速な対応につながるため	発災前の市の状況や対応等を自衛隊へ事前に情報提供することは、御意見いただいたとおり、災害が発生した際に迅速な対応に繋がることから、追記します。
6	千葉県印旛地域振興事務所	全般	令和4年度の組織改正で県防災危機管理部危機管理政策課及び危機管理課が危機管理政策課及び防災対策課に変更となりましたので、組織名の修正をお願いします。	修正します。
7	印旛健康福祉センター	震-2-28	備蓄目標量のリスト、対象人口が増減する可能性があるため別添により変更しやすい形にしているかどうか。	備蓄目標量については、備蓄量の上限を定めたものではなく、令和2年度に実施した防災アセスメント調査に基づく想定避難者数に対する備蓄量を目安として示したものです。 今回の計画見直しにあたっては、改めて防災アセスメント調査を実施しておらず、新たな想定避難者数を補足していないことから現行のままとします。 なお、人口増減や社会情勢の変化に伴い、新たに必要となる備蓄品への対応や必要量の変化については、その都度柔軟に対応していきたいと考えています。

白井市地域防災計画修正案への意見

	委員	該当ページ	意見	事務局回答
8	千葉県企業局船橋水道事務所	震-2-28	貴市では、印旛広域市町村圏事務組合からの受水、及び県営水道からの給水により上水道事業が運営されています。 よって、「また、本市の水道は印旛広域市町村圏事務組合から受水しており」との標記は、一部誤りがあります。 「また、本市の水道は他市にある浄水場から受水しており」が、よろしいのではないかと考えます。	修正します。 ご指摘のとおり、県営水道からの給水の視点が漏れていました。 本市の上水道は、2つの水道事業が給水しており、千葉ニュータウン区域は県営水道が、富士、白井、西白井地域とその他の地域は、市営水道が給水しています。 なお、市営水道は、水源を印旛広域市町村圏事務組合から受水しています。
9	印西地区消防組合	震-2-23	(4) 福祉避難所への直接避難が必要な要配慮者の指定 ～平常時からのその周知に努める 「の」 いないのでは。	修正します。(字句の誤り)
10	印西地区消防組合	震-3-43	国道 16 号、464 号、2 次路線として～ →国道 16 号、国道 464 号線、2 次路線として～ 新旧対照表 14 ページでは、「国道 464 号線」と明記されています。	修正します。 記載の表現をすべて統一します。
11	印西地区消防組合	震-3-48	新旧対照表 37 ページ ※緊急安全確保 災害が～行うことによりかえつて →災害が～行うことによりかえって (他ページ促音を使用しています。)	修正します。
12	印西地区消防組合	大-6-6	新旧対照表 78 ページ ※IAEA では～OIL3 棟を設定しているが～ 「棟」とは？	修正します。(字句の誤り)
13	東京ガスネットワーク（株）千葉支社	全般	社名の修正依頼 東京ガス（株）→東京ガスネットワーク（株）	修正します。 社名変更等に伴い、記載箇所をすべて修正します。
14	東京ガスネットワーク（株）千葉支社	資料-2	白井市防災会議の構成 東京ガス株式会社 東部導管事業部 千葉導管ネットワークセンター 所長代理 → 東京ガスネットワーク株式会社 千葉支社 副支社長	
15	東京ガスネットワーク（株）千葉支社	資料-9	主な防災関係機関一覧 東京ガス株式会社 東部導管事業部 千葉導管ネットワークセンター 043-225-4071 → 東京ガスネットワーク株式会社 千葉支社 043-243-8444	

白井市地域防災計画修正案への意見

	委員	該当ページ	意見	事務局回答
16	東京ガス ネットワ ー（株） 千葉支社	震-2-5	（10）代替エネルギー源の確保 本計画に「国土強靱化地域計画との関係（総 2）」について記述があり、「したがって、本計画は国土強靱化地域計画に示された都市づくりの方向性に基づき、整合を図るものとする」としています。また、白井市国土強靱化地域計画には「市役所等をはじめとする各種防災活動拠点が、災害時においても防災活動拠点として適切に機能するよう、自立・分散型エネルギーの活用をはじめ耐災害性の向上に配慮した施設設備の充実などについて検討する（27 ページ）」と記述されています。したがって、該当ページの記述内容を 下記のとおり修正することを意見します。 （10）代替エネルギー源の確保 震災によりライフラインが被災すると、住民生活等に多大な支障が及ぶ。本市では自然エネルギー等の <u>自立・分散型エネルギー</u> の利用推進について環境関連施設の一環として普及推進に取り組むよう努める。 また、代替エネルギー源を確保することで、災害時の二次被害・混乱等が軽減されと考えられることから、避難施設や防災拠点への導入など、防災関連施設との連携を検討する。 ア <u>太陽エネルギーや コージェネレーション等の自立・分散型電源エネルギーの利用促進</u> イ <u>その他自然エネルギーの調査・研究</u>	修正します。 ご指摘のとおり、白井市国土強靱化地域計画との整合を図るため、「自立・分散型エネルギー」の表現を追記します。 また、「コージェネレーション」についても、太陽エネルギー同様、ライフラインが被災した場合の代替エネルギー源として期待できることから、追記します。
17	東京ガス ネットワ ー（株） 千葉支社	震-2-24	3. 指定避難所等の整備 （4）避難生活に備えた施設等の改善 ア 指定避難所において貯水槽、井戸、非常用電源、通信機器（公衆無線 LAN 等）のほか、換気、照明、空調、洋式トイレ、多目的トイレなど要配慮者にも配慮した施設・設備の整備に努めるとともに、被災者による災害情報の入手に資するテレビ、ラジオ等の整備を図る。 2019年 9月の台風 15 号では長期停電により冷暖房設備が可動せず、千葉県では多くの熱中症患者が発生したとの報告がありました。対策としては、上記施策のとおり空調設備の整備を図るとともに、電源の長期停止に備えた停電対応型空調設備の整備に努める必要があると考えます。よって、下記のとおり記述文に追記することを意見します。 （省略）～ 換気、照明、空調（<u>停電時においても運転可能な仕様</u>）、洋式トイレ、<u>多目的トイレ</u>など要配慮者にも配慮した施設・設備の整備に努めるとともに、…	ここでの記載は、避難所生活の環境を良好に保つための設備の整備を示していることから、換気、照明、空調という表現にとどめます。

その他

	委員	該当ページ	その他	事務局回答
1	印旛健康福祉センター	その他	退職や育休者の看護師（潜在看護師）が地域社会には多数います。平時から防災訓練や行事に協力してもらい、災害時に避難所の運営を助けてもらっては。	潜在看護師等の活用については、災害時の協力意向を把握する調査の実施や防災訓練等を通して災害時において連携がとれる組織づくりを進めてまいります。